

令和4年度：中学校区一貫教育校園 荘内中学校 学校経営グランドデザイン
～誰ひとり置き去りにしない「みんなの学校」そして未来社会で活躍する人材育成のために～

未来の学校づくりを通して、未来の担い手として主体的に学び、行動する人材を育成
(未来の学校づくり推進モデル校指定)

【学校教育目標】

主体的に学び、主体的に行動する生徒の育成～志をもち、未来創造へ主体的に行動する生徒の育成を目指して～

荘内中版：学びスタイル「先行学習を基盤とした協同学習」

- ①先行学習による予習学習活動を基盤とした授業をデザイン
- ②協同学習を推進し、自己分析・調整を繰り返して個別最適学習に意欲的に取り組む指導法を工夫
- ③習得場面や探求場面における「課題解決型学習」を推進し、教え合い高め合う指導法を工夫
- ④生徒の自己評価や学習状況を把握し、協同学習の中で個別支援や個別最適化課題等を工夫

学力向上

教育活動全体でGIGAスクールを推進し教育DXへ挑戦

- ①授業や生徒会活動、部活動等で学習用端末を自由に活用する先端教育を推進
- ②新しい学びスタイルへの生まれ変わりを推進
- ③オンラインで学校外人材を活用したり、世界中の情報を活用する未来の学習環境を推進
- ④未来の学校づくり推進の中で教職員業務遂行スタイルの生まれ変わりを推進

【教育DX】
GIGAスクール
推進を土台にし
て生徒の学び方、
教職員の働き方
を生まれ変わら
せること。

豊かな人間性と学びに向かう力を育成

開発的生徒指導支援&キャリア教育充実

【開発的生徒指導支援（PBIS）を推進】

- ◆生徒一人一人の成長を適切に評価し、個別最適な成長を促進

【キャリア教育の充実】

(SDGs学習・キャリア発達学習を柱)

- ◆予測困難な時代を強く生きていくために必要な志や資質能力を自ら習得しようとする学びに向かう力を育成
- ◆社会構造を理解する体験学習等の充実

生徒主体の学校づくり

- ◆学校づくりへの生徒の参画意識を向上
- ◆生徒が企画運営する主体的な活動を奨励し、予測困難な時代に強く生きていく人間力を育成

中学校区一貫教育の深化
◆教科領域で一貫した取組を深化
◆キャリア教育と学力向上を柱
◆多様な交流・体験活動の充実

教職員の資質能力の向上
◆各種校内研修、学校間オンライン研修等の充実
◆教職員自己研鑽体制の構築

インクルーシブ教育充実の体制整備
◆多様な学びの場を充実
◆校内支援体制の充実と関係機関との連携強化

学び合いから協同学習へ

社会理解から社会貢献（総合的なESDの推進）

学級経営の充実

- ◆人間関係づくり力や基本的生活習慣の定着等、人間力の基礎基本育成
- ◆学力向上（学び合い、学習に向かう力の育成）

キャリア教育の充実

- ◆キャリアパワーの育成
- ◆社会性の芽生えを育成
- ◆自分の人生を主体的に考える基盤を醸成

特別支援教育の充実

- ◆授業のユニバーサルデザイン等の通常学級での支援充実
- ◆多様な学びの場の提供による個別支援の充実
- ◆共生社会実現の意識向上

荘内小学校

人間性豊かで未来に向かって意欲的に活動する子どもの育成

【中学校区研究主題】

児童生徒が主体的に楽しく活動する学校園づくり ～個別最適化 児童生徒一人ひとりが輝く支援と改善～